

ウォータークイーンHR

ウォータークイーンHRはコンクリート特有の耐荷重性・耐熱性を持ち、さらにポリウレア・ポリウレタン特有の防塵性・耐薬品性・強韌性を持っている、まったく新しい塗り床材です。



1 特長

- 耐荷重性に優れ、加重物の走行に耐えます。
- 耐酸性・耐アルカリ性に優れます。
- 耐熱性・耐熱水性が良好です。
- プライマー無しで施工ができ、密着性も良好です。
- 抗菌性があるため、衛生面に優れます。
- 無溶剤なので、低臭気で環境にも優しいです。

3 耐溶剤性・耐薬品性

薬品・溶剤名	試験結果
トルエン	◎
エタノール	◎
80℃熱水	◎
30%酢酸	○
30%硫酸	◎
10%次亜塩素酸ソーダ	◎
30%カセイソーダ	◎
30%硝酸	△
飽和砂糖水	◎
30%食塩水	◎
醤油	○
味噌	◎
ソース	◎
レモン果汁	○
日本酒	◎
キムチ	○

2 性状・物性

試験項目	試験結果	試験方法
比重	2.1	JIS K 7112
曲げ強度	9.8	JIS R 5201 (23℃)
圧縮強度	35.3	JIS R 5201 (23℃)
耐摩耗性	115	CS-17、荷重 1kg、1000 回転
密着性	乾燥面	2.7(モルタル破壊)
	湿潤面	2.2(モルタル破壊)
		建研式
耐衝撃性	50 回以上、異常なし	1kgの鋼球を1mの高さから落下させる
耐熱性	わずかに黄変したが、その他異常なし	95℃、30日間
耐熱水性	白化したが、その他異常なし	95℃熱水、30日間浸漬
温冷繰り返し	30サイクル異常なし	95℃熱水、30分浸漬 ↓ 5℃冷水、30分浸漬 を1サイクルとする

4 用途

- 厨房床、食品工場床、給食室床、薬品工場床など

試験方法:23℃ スポット2時間

◎=変化なし、○=やや変化、△=変化、×=不良

5 施工仕様例

● 標準工法 (膜厚6mm)

工程	使用材料	入れ目 (kg)	塗布量 (kg/m ²)	塗回数	現場解放	備考
1.下地調整	● 旧塗膜ならびに古いコンクリートの弱い部分をはつり、取除いてください。 ● 施工面の周囲端部および内部に目地を切り、十分に清掃してください。					
2.仕上げ塗り	ウォータークイーンHR A液	2	12 (1セット当たり 2kg/m ²) 塗付可能	1	(軽歩行) 8h~24h (重車両等) 1日~3日	コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	2				
	ウォータークイーンHR 専用骨材	20				
	ウォータークイーンHR 専用促進剤	配合量 下記参照				

● 耐荷重工法 (膜厚10mm)

工程	使用材料	入れ目 (kg)	塗布量 (kg/m ²)	塗回数	現場解放	備考
1.下地調整	● 旧塗膜ならびに古いコンクリートの弱い部分をはつり、取除いてください。 ● 施工面の周囲端部および内部に目地を切り、十分に清掃してください。					
2.仕上げ塗り	ウォータークイーンHR A液	2	20 (1セット当たり 1.2kg/m ²) 塗付可能	1	(軽歩行) 8h~24h (重車両等) 1日~3日	コテ塗り
	ウォータークイーンHR B液	2				
	ウォータークイーンHR 専用骨材	20				
	ウォータークイーンHR 専用促進剤	配合量 下記参照				

《促進剤の配合》 (ウォータークイーンHR A液に対して)

温度 (℃)	0	5	10	15	20	25以上
ウォータークイーンHR専用促進剤	2.5%	2%	1.5%	0.5%	0%	0%
可使時間 (分)	10~20	10~20	10~20	10~20	10~20	10~20

6 荷姿及びカラー

- ウォータークイーンHR A液 2kg/袋
- ウォータークイーンHR B液 2kg/袋
- ウォータークイーンHR 専用骨材 20kg/袋
- ウォータークイーンHR 専用促進剤 1kg/缶

■ 色見本 ■



マチノグリーン タイルレッド マイルドグレー

※色見本は印刷のため、実際の色と多少異なりますので予めご了承下さい。

7 メンテナンス及びご注意

◆ 食品工場など薬品を使用する場所のメンテナンス

- ・濃度の高い酸やアルカリ薬品・洗剤が床にこぼれた場合は直ちに水洗いをし、水分を除去してください。
- ・毎日床面を十分水洗いして、薬品などの蓄積を防いでください。

◆ 施工上のご注意

- ・材料に消防法上の危険物が含まれるため、火気厳禁です。
- ・混合用ペール缶は多めに用意し、数セット混合後は適宜新しい缶に交換してください。
- ・作業終了後、直ちに使用器具を専用溶剤 (ウレタン用シンナー) で洗浄してください。金ゴテやミキサーは、作業途中でも適宜洗浄してご使用ください。

◆ 塗膜フクレに関するご注意

- ・施工温度は、0℃以上~35℃以下で施工してください。
特に夏場、直射日光が当たるような場合は、室内に目張りした後に塗付してください。
- ・塗り重ねる場合は、下の塗膜が十分硬化した後に塗り重ねてください。
- ・容器の底にゲル化しかかった材料が溜ってきた場合は、それを掻き取った後に次のセットを混合してください。

i アイレジン株式会社

営業本部 〒342-0042 埼玉県吉川市中野338
TEL. 048-983-3883 FAX. 048-983-3884

野田工場 〒270-0237 千葉県野田市中里222
TEL. 04-7129-3121 FAX. 04-7129-3123